

—どんな一年でしたか。  
能登半島地震など全国で災害が相次ぎ、特に高齢者や障害者が長期の避難生活を強いられるような、心痛む出来事が続きました。こうした中、県立広島大は広島県と連携し、保健医療や介護、福祉を学ぶ学生が福祉避難所でボランティア活動をする協力体制を構築しました。この活動には三原キャンパス（三原市）保健福祉学部の学生が参画します。特別な配慮が必要な人たちへの支援を通じて、学生自身の実践的な学びや成長につなげます。

## 広島県公立大学法人



すずき のりひ こ  
理事長 鈴木 典比古氏

庄原キャンパス（庄原市）生物資源科学部では、市内の国営備北丘陵公園内に「サテライトラボ」を開設しました。学生による中高生への学習支援や中山間地域活性化の活動拠点として地域貢献力を強化します。

大学院内に2024年7月、中小企業・組織（SMO）向けの教育プログラムを作る「SMOフロンティア研究所」を開設しました。中小企業経営の高度化によって経済と社会

—観啓大（中区）では、25年春に1期生が卒業を迎えます。23万国・地域の留学生とともに、リベラルアーツやICT（情報通信技術）、語学など知識やスキルを修

業後は、県内外の企業への就職のほか、起業や留学など、学生一人一人の希望をかなえる多様な進路が実現している、地域から国際社会まで幅広い活躍を期待しています。



災害ボランティア活動で協定を結び、記念撮影する広島県の湯崎英彦知事（左）と県立広島大の森永力学長（右）

# 課題解決へ学生自ら動く力を

—広島キャンパス（広島市南区）には中国地方で唯一、経営修士（MBA）が取得できる経営専門職大学院があります。

—今後の展望は。社会情勢が目まぐるしく変化する中、大学も常に成長し続けなければなりません。県立広島大、観啓大ともに、課題解決に向けた行動を主体的に起こし、持続可能な地域発展や国際社会に貢献できる人材を育成しています。両大学のさらなる発展に向け、教職員一丸で取り組みます。

得し、課題解決演習や国内外でのインターンシップなどを通じ、学びを深めています。4年生は集大成の卒業プロジェクトに取り組みしており、成果発表会を2月に開催します。卒業

の両面の活性化を図る、全国的にも特長的な取り組みです。10月に就任した米倉誠一郎新研究科長の下、研究を通じて他に類を見ないビジネススクールを目指します。

【県立広島大学】  
●所在地 〒734-8558広島市南区宇品東1-1-71 ☎082(251)5178（代表）  
●設立 1920年3月 前身の家事補習専攻科を広島県立広島高等女学校に設置 2005年4月開学  
●学部・学科  
■地域創生学部（地域創生学科）  
■生物資源科学部（地域資源開発学科、生命環境学科）  
■保健福祉学部（保健福祉学科）  
●専攻科 助産学専攻科  
●大学院 総合学術研究科／経営管理研究科（H BMS）  
●ホームページ <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>  
【観啓大学】  
●所在地 〒730-0016広島市中区鞆町1-5 ☎082(225)6201（代表）  
●設立 2021年4月開学  
●学部・学科 ソーシャルシステムデザイン学部（ソーシャルシステムデザイン学科）  
●ホームページ <https://www.eikei.ac.jp/>